

第4回

北海道MIST研究会

2017年

10月7日 土 14:00-

札幌 東急REIホテル 2階『マディソン』
札幌市中央区南4条西5-1 TEL: 011-531-0109

製剤紹介 : ボンビバ錠 100mg

一般演題 (11演題) 14:10 ~ 16:00

裏面に記載させて頂いております。

= コーヒーブレイク =

ミニレクチャー 16:20 ~ 17:20

座長 : 製鉄記念室蘭病院 副院長 脊椎脊髄センター長 **小谷 善久 先生**

①「**椎体不安定性を伴う骨粗鬆症性椎体骨折に対する経皮的椎体形成術**」

JA広島総合病院 整形外科部長 脊椎・脊髄センター副センター長

中前 稔生 先生

②「**日米の脊椎前方固定術**」

旭川厚生病院 整形外科主任部長

川口 哲 先生

③「**成人脊柱変形に対するMISの成績 -LIFと後方低侵襲法による矯正-**」

岩手医科大学 整形外科 准教授

村上 秀樹 先生

= コーヒーブレイク =

座長 : 札幌スパインクリニック 院長

渡邊 吾一 先生

招待講演 17:30 ~ 18:00

『**チームビルディング ~成果を出すチームをつくるために~**』

株式会社クリエイティブ オフィスキュー 執行役員 **北崎 千鶴 氏**

特別講演 18:00 ~ 19:00

『**脊柱側弯症手術における低侵襲手術の可能性**』

慶應義塾大学医学部 整形外科 講師

渡辺 航太 先生

※タイムスケジュールを一部変更致しました。

共催 北海道MIST研究会 / 中外製薬株式会社

※当日会費として医師2,000円(コメディカル1,000円)申し受けます。

※本研究会は、日本整形外科学会教育研修会 専門医「1単位」の承認を受けております。

・特別講演の受講によりそれぞれ教育研修単位(3、7、SS)

・日整会単位申請にあたり、別途1単位につき1,000円を当日受付にて申し受けます。

※ご記入いただきました情報は、当セミナー実施報告書の作成以外には使用しません。

※当日は軽食をご用意させていただきます。

一般演題1 14:10 ~ 15:10

座長：北海道整形外科記念病院 整形外科 竹内 宏仁 先生

- ①「頸椎椎弓形成術を小侵襲化する工夫」
聖隷浜松病院 セボねセンター 池上 拓 先生
- ②「OLIF後に再手術を要した2例の検討」
総合新川橋病院 整形外科 脊椎・脊髄センター 須賀 雄一 先生
- ③「胸腰椎損傷に対する経皮的後方固定術の術後矯正損失に関与する危険因子」
札幌医科大学 廣田 亮介 先生
- ④「椎体形成術後のRevision spinal surgeryの検討」
製鉄記念室蘭病院 脊椎脊髄センター 寺尾 英将 先生
- ⑤「FOV40cmのO-arm2を使用したS2AIの小経験」
北海道大野記念病院 脳神経外科 早瀬 仁志 先生
- ⑥「潜在的なMIST症例の発掘に向けた取り組み
～院内骨転移カンファレンスの立ち上げ～」
帯広厚生病院 整形外科 安井 啓悟 先生

一般演題2 15:10 ~ 16:00

座長：えにわ病院 整形外科 安倍 雄一郎 先生

- ⑦「除圧後のL3/4/5不安定性に対しPETLIF
(経皮的内視鏡下腰椎椎体間固定術)にて治療した一例の報告」
我汝会さっぽろ病院 長濱 賢 先生
- ⑧「MIS-TLIFをさらに低侵襲にするための工夫」
聖隷浜松病院 セボねセンター 石井 圭史 先生
- ⑨「Rigidな高度変性後側弯症に対し変形矯正の低侵襲化を試みた1例」
岩手医科大学 整形外科 特任講師 遠藤 寛興 先生
- ⑩「AIS Lenke 5に対してMultiple OLIF と経皮後方矯正固定を行った1例」
製鉄記念室蘭病院 脊椎脊髄センター 小池 良直 先生
- ⑪「成人脊柱変形に対するfull MIST surgeryのロッド折損について」
洛和会丸太町病院 脊椎センター 原田 智久 先生



■電車でお越しの場合
新千歳空港よりJR札幌
駅約40分

すすきの駅より徒歩1分

■お車でお越しの場合
新千歳空港よりホテルま
で約50分